

コミュニティデザインとビジネス科目群

| | | | | | |
|---------------|---|------|---------------------|-----|-----|
| 科目コード | OG239 | 科目名 | プラチナ社会におけるアクティブシニア論 | 科目群 | 第2群 |
| 担当者 | 松田 智生（マツダ トモオ） | | | | |
| 開講日程・時限 | 秋学期・水曜日・5時限 | 授業方式 | 対面 | 単位数 | 2単位 |
| 備考 | 履修人数制限あり | | | | |
| 授業の目標 | 活力ある高齢社会を示す「プラチナ社会」において、RSSCの修了後にどのようなセカンドステージを歩んでいくか、国内と海外の好事例をもとに、学び×生活×多世代×ビジネスの視点を交えながらアクティブシニア論を展開する。 | | | | |
| 授業の内容 | 次の授業計画に基づきアクティブシニアの基本要素と国内と海外の好事例を紹介する。一方通行の座学でなく、受講生同士のディスカッションを重視し、講義→討議→共有→演習の実践的且つ双方向な授業を展開する。 毎回、前回の講義のフィードバックを行い、授業の理解度や進捗状況を把握しながら有効に進める。 | | | | |
| 授業計画 | 第1回 9/20 プラチナ社会総論（授業ガイダンスを含む） 第2回 9/27 アクティブシニアと新たな市場 第3回 10/4 アクティブシニアと新たな大学 第4回 10/18 アクティブシニアとまちづくり 第5回 10/25 アクティブシニアの挑戦に学ぶ 第6回 11/8 アクティブシニアのコミュニティデビュープラン作成 第7回 11/15 アクティブシニアのコミュニティデビュープラン発表 第8回 11/22 アクティブシニアのフィールドワーク（視察） 第9回 11/29 海外に学ぶアクティブシニアのライフスタイル 第10回 12/6 アクティブシニアと地方創生 第11回 12/13 アクティブシニアと多世代交流 第12回 12/20 アクティブシニアの大学連携型コミュニティ① 第13回 1/10 アクティブシニアの大学連携型コミュニティ② 第14回 1/17 研究のまとめと発表・講評 | | | | |
| 成績評価方法 | 平常点による評価 | | | | |
| 講義中に直接使用する教科書 | 松田智生 2017、『日本版 CCRC がわかる本』、法研、2,500円（税別）。 松田智生 2020、『明るい逆参勤交代が日本を変える』事業構想大学院大学、1,500円（税別）。 | | | | |
| 上記教科書以外の参考図書 | | | | | |
| その他（HP等） | 松田智生 インタビュー 多世代が輝く「プラチナ社会」が日本の未来を創る。 https://kaishi-pu.ac.jp/matsuda-tomoo （開志専門職大学） | | | | |